KASAI-CITY

# 広報かさい 特集号

2004.3.31 発行

No.47

～平成十六年度市施政方針～

「輝く市民　元気なまち」をめざし
美しいまち　活力あるまち　全国に誇れるまち
「アクティブ加西」の実現へ

特集号の主な内容


市政調査…… 2
平成16年度予算…… 4
施政方針（全文）…… 8

平成十六年度施政方針（市政基調）

# 「輝く市民　元気なまち」をめざし
# 美しいまち　活力あるまち　全国に誇れるまち
# 「アクティブ加西」の実現へ

**広報かさい特集号は、去る三月一日(月)、第一九八回加西市議会定例議会の開催にあたり、柏原市長が発表した平成十六年度施政方針と三月二十四日(水)の本会議で可決された平成十六年度予算について掲載します。**

加西市は市制37年目を迎えますが、皆さんのご尽力により、今や成熟期を迎えようとする都市へと発展してきました。

昨年を振り返りますと、国際的には北朝鮮問題や中東問題など非常に緊迫した年であったと感じています。また、国内の動きとしては阪神タイガースの18年ぶりの優勝など明るい話題もあり、景気の回復も期待されています。さらに本市を取り巻く情勢としては、国の構造改革特区認定を契機として、加西南・東両産業団地への相次ぐ企業進出により、地域の活性化や雇用の創出にも明るい兆しが見えてきています。しかしながら、補助金の廃止・地方交付税の削減・税源移譲の「三位一体の改革」が国の平成16年度予算に盛り込まれ、非常に厳しい財政状況の中で構造改革や地方分権も進展していくことが予想されますので、市としては地域特性を活かしたまちづくりを進め、21世紀発展の基盤を確立していきたいと考えています。

私は、21世紀初頭のまちづくりに向け、就任以来、所信表明において、3つのキーワードを掲げています。家族、隣人そして友人たちがこぞって幸せに生きる喜びと明日への希望に輝く生活が実現できるふるさと加西の未来を築くため、市民一人ひとりの声を大切に、「輝く市民　元気なまち」となるよう、16年度においても、このまちづくりの基本の下、市民の暮らしと生命を守っていきます。

その**第1**は、あふれる自然や景観を守り生かしながら、人のあたたかさ、ホスピタリティにあふれる「美しいまち　加西」、**第2**は、市民がいつもいきいきとして輝き、元気で頼もしく、躍動感にあふれる「活力あるまち　加西」、そして**第3**は、先人から引き継いだ貴重な資源や財産、ポテンシャルに磨きをかけた自信と誇りにあふれる「全国に誇れるまち　加西」です。市民の皆さんがそれぞれ主役であることを認識していただき、前向きの姿勢で、「アクティブ加西」の実現に取り組みます。

景気低迷や予測される地方財政改革等により極めて厳しい財政事情の下でこれらの取り組みを進めていかなければなりませんが、昨年策定しました財政再建推進計画に基づき、限られた財源の中での事務事業の厳選と職員の意識・仕事改革を進め、また、効率的・効果的な予算配分と最大限の効果が発揮できるような執行に努め、財政再建と市民参画による安全・安心で魅力あるまちづくりを推進します。

以上の方針に基づき、各分野にわたる次の6つの施策を進めています。

## 市政展開の六本柱

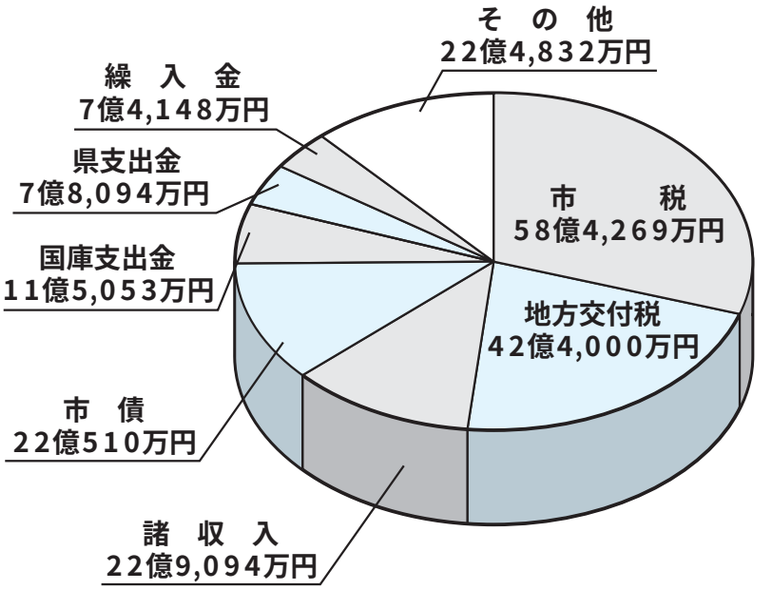
1　医療・保健・福祉を一体化し、それを高める行政の推進
2　保育、学校教育の総合的な充実を図ることによる、幼児や青少年の健やかな育成
3　新しい文化の創造、スポーツの振興、市民レベルの国際交流の推進
4　商工業・農業・観光業の再生による、地域経済活性化への取り組み
5　環境や防災面に配慮し、市民が安心して暮らせる安全な都市基盤づくり
6　地方分権を推進し、たゆまざる行財政改革の断行

# 市民参画による
# で魅力あるまちづくり

## 平成16年度
## 当初予算について

**（福祉や教育、環境・衛生など、
行政運営の基本的な会計）**

**〈歳入〉**




平成16年度予算が、市議会３月定例会で議決されました。予算総額は、448億8,365万円です。

長引く景気低迷により歳入の根幹をなす市税の持ち直しは期待できないうえに、国の三位一体の改革による地方交付税の見直し及び補助金の削減が進められたため、平成16年度は従来にも増して厳しい状況での予算編成となりました。

また、今年度は財政再建推進計画策定後はじめての予算編成であり、歳出については計画の内容及び事務事業評価等を踏まえ大幅に事業の見直しを図り、さらには各課の予算要求額に上限を設ける「枠配分」を導入することで、経常経費（事務管理費や維持費など毎年固定して支出される経費）を前年度比で５％削減しました。

**企業会計　139億8,145万円**
**（前年度比　20.４％減）**

**病院、上下水道など、企業経営という観点を取り入れた会計**

| 会　計　名 | 予　算　額 |
|---|---|
| 水道事業会計 | 18億8,409万円 |
| 下水道事業会計 | 54億8,062万円 |
| 病院事業会計 | 64億5,118万円 |
| 農業共済事業会計 | 1億6,556万円 |

**特別会計　114億220万円**
**（前年度比　４.２％増）**

**介護保険や国民健康保険など特定の事業に限り、一般会計とは区別した会計**

| 会　計　名 | 予　算　額 |
|---|---|
| 有線放送電話特別会計 | 4,410万円 |
| 国民健康保険特別会計 | 39億9,300万円 |
| 介護保険特別会計 | 26億1,800万円 |
| 老人保健医療特別会計 | 47億3,510万円 |
| 公園墓地整備事業特別会計 | 1,200万円 |

# 平成16年度 当初予算総額 448億8,365万円（前年度比　6.1%減）

# 財政再建と安全・安心

一般会計　195億円
（前年度比　1.1%増）

## 用語説明

### ≪歳入≫

- **市税**
  市民税（個人・法人）、固定資産税、都市計画税、市たばこ税、軽自動車税など
- **地方交付税**
  地方自治体が一定水準の行政サービスを保てるよう国から交付される国税の一部
- **諸収入**
  預金利子、貸付金の返済収入など
- **市債**
  建設事業などの財源にするための長期借入金
- **国庫・県支出金**
  国・県からの補助金など
- **繰入金**
  財源調達などのため、基金（市の貯金）を取り崩したもの
- **その他**
  施設の使用料、住民票の手数料など

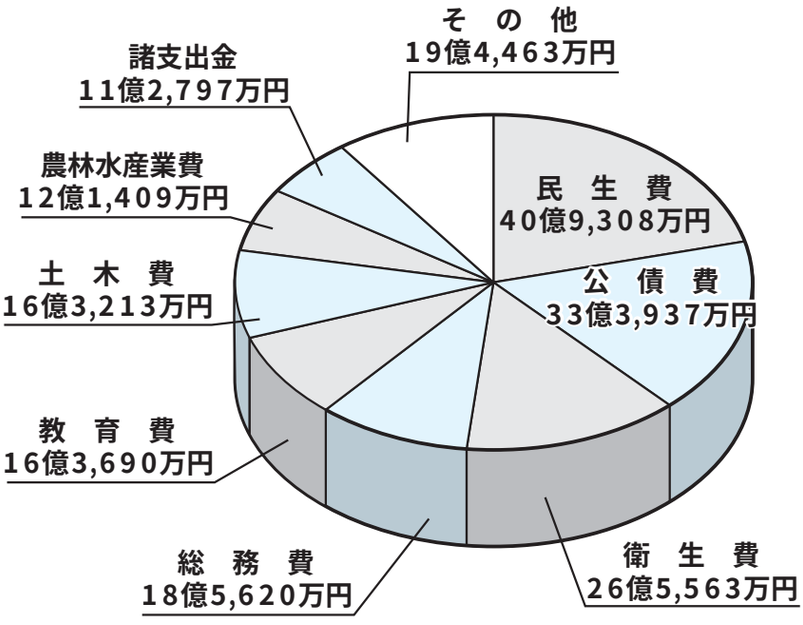
### ≪歳出（目的別）≫

- **民生費**
  高齢者・障害者・子どもの福祉に使われる経費
- **公債費**
  借金の返済や利子の支払いにあてる経費
- **衛生費**
  健康の保持増進のための保健衛生事業、ごみ処理などの環境衛生事業などの経費
- **総務費**
  戸籍、徴税、選挙、広報・広聴、環境保全などの経費
- **教育費**
  学校施設、公民館、図書館、スポーツ振興などの経費
- **土木費**
  道路や公園、市営住宅などの維持管理、再開発や緑化などの都市計画事業などの経費
- **農林水産費**
  農地保全や農業振興、山林の管理等にあてる経費
- **諸支出金**
  公社貸付金や基金への積立にあてる経費
- **その他**
  消防、労働福祉、商工業の振興、市議会の運営などの経費

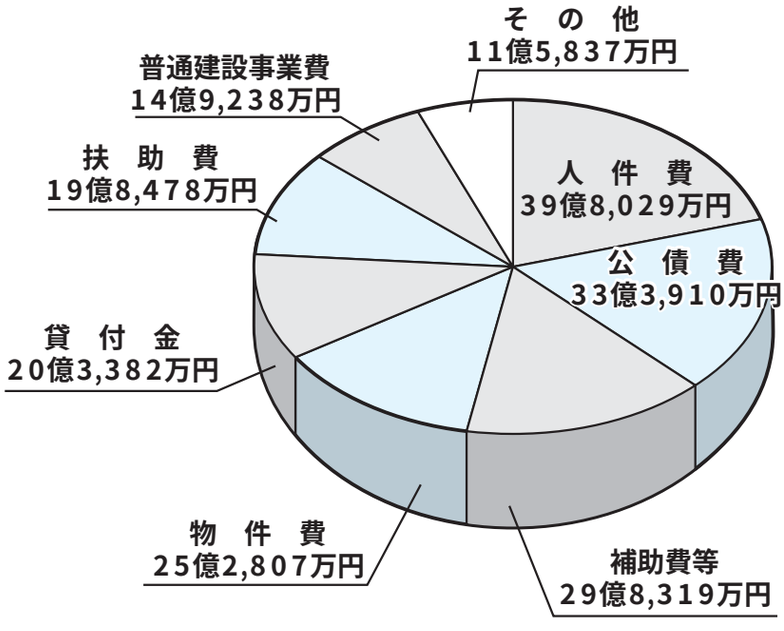
### ≪歳出（性質別）≫

- **人件費**
  議員・職員の給与などにあてる経費
- **公債費**
  借金の返済や利子の支払いにあてる経費
- **補助費等**
  各種団体や企業会計等への補助金
- **物件費**
  他の項目に該当しない行政経費
- **貸付金**
  産業振興や住宅建設促進等のために貸し付ける経費
- **扶助費**
  高齢者・児童福祉・生活保護等の制度に基づき支払う経費
- **普通建設事業費**
  道路・公営住宅・ごみ処理施設等の新増設等にかかる経費
- **その他**
  施設の維持補修に係る経費や基金への積立金など

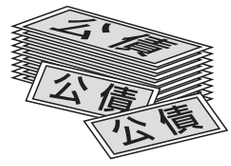
## 〈歳出（目的別）〉

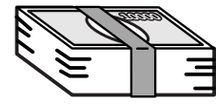



## 〈歳出（性質別）〉



## 目的別

| 民生費 | 公債費 | 衛生費 | 総務費 |
|---|---|---|---|
| |  | | |
| 79,678円 | 65,006円 | 51,696円 | 36,134円 |

| 教育費 | 土木費 | 農林水産業費 | 諸支出金 |
|---|---|---|---|
| | | |  |
| 31,865円 | 31,772円 | 23,634円 | 21,958円 |

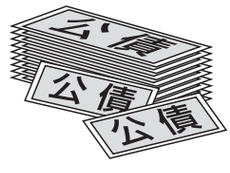
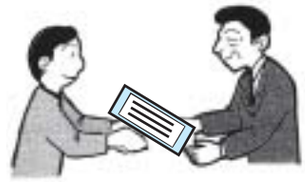
| その他 |
|---|
| |
| 37,856円 |

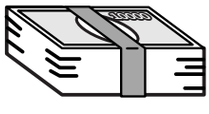
**〈一般会計〉市民一人当りの予算額**

**約38万円**(379,599円)

平成16年２月29日現在　人口　51,370人

## 性質別

| 人件費 | 公債費 | 補助費等 | 物件費 |
|---|---|---|---|
| |  |  | |
| 77,483円 | 65,001円 | 58,073円 | 49,213円 |

| 貸付金 | 扶助費 | 普通建設事業費 | その他 |
|---|---|---|---|
|  | | | |
| 39,592円 | 38,635円 | 29,052円 | 22,550円 |

# 財政再建推進計画の実施状況について（平成１６年度予算編成時点検）

**●再建推進計画の定期点検**

平成15年10月、本市において財政再建推進計画を策定しましたが、この計画では１年に２回、新年度予算編成時（第１次点検）及び決算確定処理時（第２次点検）に点検を行うこととなっています。

**●見直しによる効果額**

平成16年度予算編成時での点検を行ったところ、人件費（6,300万円）、農林漁業資金繰上償還（3,900万円）等により５年間合計で３億400万円の追加改善があり、平成16年度予算編成時での改革改善予定額は５年間合計で30億3,300万円となりました。

**≪改革改善予定額≫**　**追加額　30億3,300万円（５年間計）**　（百万円）

| 年　度 | H15 | H16 | H17 | H18 | H19 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 計画策定時 | 238 | 453 | 611 | 746 | 681 | 2,729 |
| 追加改善予定額 | 27 | 156 | 32 | 41 | 48 | 304 |
| 16年度予算編成時 | 265 | 609 | 643 | 787 | 729 | 3,033 |

**●三位一体の改革による影響**

国の進める三位一体の改革によって、市が見込む改善額以上の歳入減が生じています。再建団体への転落阻止と本計画の推進を今まで以上に図るには、行政と市民の皆さんの英知を結集し、更なる行財政運営の見直しが必要となっています。

**影響額　△５億6,000万円（平成16年度分）**

| | |
|---|---|
| **交付税制度の改革**<br>**６億2,100万円減少** | 国は地方へ配分する交付税総額を大幅に削減しました。交付税で３億4,500万円の減、臨時財政対策債で２億7,600万円の減を見込んでいます。 |
| **国から地方への税源移譲等**<br>**１億8,700万円増加** | 地方に税源移譲を行うため、国は所得税の一部を各市町の人口規模に応じて配分を行うとともに、税制改正により配当割交付金等が設置されました。 |
| **国・県の補助金の削減**<br>**１億2,600万円減少** | 国や県の補助金（公立保育所の運営補助で１億円、介護保険の事務費補助で1,600万円など）がなくなりました。 |

# 医療・保健・福祉を一体化し、それを高める行政の推進

安心して生活できる健康づくりを基本に、生涯にわたる健康づくりの推進・地域福祉の推進・地域福祉を支える基盤整備を中心として、お互いの人権を尊重し、医療・保健・福祉の連携を図りながら一体的なサービスの提供及びこれらに係る社会保障制度等の充実に努めていきます。

## 医療

加西病院では、市民の皆さんが安心して暮らせる加西市、信頼される病院をめざして、スタッフを充実させ、経営基盤を確立し、高度医療、救急医療の充実を図ります。

16年度から院内の案内や入院患者さんの話し相手などをするボランティアの募集・育成を行い、患者さんに喜ばれる体制の整備に努めます。また、がんや難治性の病気と診断された患者さんの精神的、肉体的苦痛を緩和ケアするためのチームを発足させ、良好な入院環境を作っていきます。

昨年、加西病院が厚生労働省の臨床研修病院に指定されたことにより、優秀なスタッフを抱えた、活力ある一般急性期病院として発展していく基盤が確立しました。また西館、中央館、感染症病棟の増改築工事が完了したことにより、入院患者さんの療養環境が大幅に改善しました。

今後も、最新式の医療機器やオーダリング・電子カルテシステムの整備により、病気の早期発見・早期治療や医療安全の推進、経営の効率化に取り組みます。

## 健康づくり

「健康かさい21」の計画に基づき、一人ひとりのライフスタイルにあった、疾病予防を重視した取り組みを推進します。

## 母子保健対策

少子化や核家族の進行により、子育てに不安や悩みを抱えている母親が増加しているため、健康診査・家庭訪問・すくすく相談窓口の設置等従来の施策に加え、保育園児と母親を対象に、毎日の食生活に関心を持ち、考えて食べる力や楽しく良い食習慣をつける「食育」学習を進め、子どものこころと身体の健康づくりを支援し、健やかな加西っ子づくりに取り組みます。

## 成人保健対策

生活習慣病等を早期に発見する健診を実施し、さらにそ

**緩和ケアの充実　1,000**
がんや難治性の病気と診断された方の、精神的、肉体的苦痛を院内の専門化した緩和ケアチームが援助や支援を行っていく治療をさらに充実。

**医療機器の整備事業　53,000**

**特別保育事業の整備　45,082**
乳児保育事業、一時保育事業、障害児保育事業、延長保育事業等の支援サービスの充実し、安心して子育てのできるサービスを提供する。

**児童手当の支給事業　367,206**
児童手当の支給対象を小学校入学前までから小学校3年生までに拡大。

**教育情報推進事業　30,993**
小中養護学校のコンピュータを教育に生かし、学力向上のための環境を整備。

**ＩＴ教育指導補助員推進事業　4,562**
小中養護学校のパソコン教室での情報教育及び学校ホームページ作成をサポート。

**学校園施設改修事業　26,050**

**パソコン教室整備事業　6,200**
西在田及び宇仁小学校のパソコン教室に空調設備の設置と、パソコン増設予定校の電源工事を行う。

のデータをもとに、市民自ら健康管理や健康増進を実践する機会や情報を発信します。

また、食生活改善推進員や運動普及推進員の会である「いずみ会」や「ゆうゆう会」を中心に地域に根ざした市民主体の健康づくりを広め、生活習慣病予防の一層の推進を図ります。

クラブ活動の活性化に対して支援を行うと同時に、要介護状態に陥らないよう介護予防サービス事業の推進を図ります。

## 高齢者対策

閉じこもりや孤立防止のため、高齢者が生きがいを持って生涯現役で市民参画活動ができるよう、地域活動や老人

また、高齢者を介護されている家族の心身的負担の軽減を図る目的で実施している家族介護教室事業について、在宅介護支援センターと連携を図りながら参加しやすい体制をつくり、介護家族者の一層の支援をしていきます。

## 保　健

国民健康保険制度につきましては、国民皆保険体制の基盤をなす制度として重要な役割を果たしています。今、超高齢化社会を目前として医療保険制度は大きく変わろうとしていますが、その運営状況が厳しい中、国保事業の指針である加西市国民健康保険事業計画に基づき、収納対策の強化による保険税の増収、医療費の適正化及び保健事業の推進を図ることにより安定的な国保運営に努めます。

介護保険事業につきましては、第2期の介護保険事業計画が15年度から順調に滑り出しました。今後も介護サービスの基盤整備とともに質の向上を重点に、高齢者が安心して暮らし続けることができる地域社会を構築していきます。

また、地域ケア体制としまして問題発生から相談、サービス提供にいたるまでの高齢者の介護・医療・保健に関する総合相談や苦情処理窓口として、基幹型在宅介護支援センターを中心にネットワーク化を図り、要援護高齢者等の福祉の充実・向上を図ります。

**介護保険の市町村特別給付の実施　3,780**

在宅の要介護４・５の方を対象に、経済的負担の軽減を図り、療養生活の安定と福祉の増進を目的に導入した「おむつ」の支給を一般施策とあわせて継続実施。

**障害者等居宅生活支援事業の充実　49,369**

障害者等が地域で安心して暮らせる福祉サービスの整備･充実を図る。

**幼児の楽しい食育教室　100**

子どもたちの心と身体の健康の基礎である毎日の食生活を振り返りながら、保育園児とその保護者が、栄養士や保健師と一緒に楽しくバランス食について学習する機会を設ける。

**家族介護者教室の充実　222**

介護者の相談窓口となっている在宅介護支援センター等と連携を図り、教室への参加呼びかけをするとともに、介護者が参加しやすいよう、地域の在宅介護支援センターでも教室を開催。

**院内案内ボランティア配置事業　450**

患者に分かりにくい検査場所の案内や診察受付の補助、入院患者の介助などを行うボランティアの募集・育成を行い患者サービスの向上を図り、あわせて病院事業への理解を深める。

# 保育、学校教育の総合的な充実を図ることによる、幼児や青少年の健やかな育成

## 障害者福祉

15年度に見直し、新たに策定した新障害者福祉基本計画に基づき、今後、各種施策を実施します。

また、施行2年目となる支援費制度については、円滑に実施できるよう引き続き普及啓発に努めるとともに、必要なサービスが確実に提供されるよう、きめ細かな情報提供や相談活動に努めます。

## 人　権

加西市人権教育・啓発に関する推進指針に従い、職員の人権に関する研修を深めて人権尊重の行政を進め、また、市民や団体等との参画と協働を推進し、あらゆる場と機会を捉えて市民一人ひとりの人権意識の高揚を図り、あらゆる偏見や差別のない、人権が尊重される明るく安心して暮らせる社会づくりに努めます。

将来の加西市の担い手づくりのため、急激に変化する社会に対応できる能力を培う教育の充実のほか、子育てと仕事の両立や女性が一層いきいきと輝き活動できる環境づくり等を通じ、家族の強い絆、やすらぎとあたたかさのある地域社会の中で人づくりを進めます。

## 幼児教育・児童福祉

異年齢交流を含め、子育ての一貫性と合同保育による教育力の向上をめざす賀茂幼児園を創設し、より一層の就学前保育・教育の充実を図るとともに、児童手当の支給対象を拡大し、少子化や多様な市民のニーズに合った子育てと仕事の両立を支援します。また、障害を持つ児童等に対する教育や、療育事業の推進、児童虐待防止等、子どもへの支援体制を充実します。さらに今年度は北条東小学校に加え、九会小学校でも学童保育を推進します。

開設。

**いきいき学校応援事業　1,920**
学校支援ボランティアや「ふるさとの先輩」を学校に招き、児童生徒の生き方に資すと共に地域住民の「参画と協働」による教育活動を推進。

**ヤングアドバイザー事業　2,500**
市内4中学校にスクールカウンセラーを配置し、問題行動や不登校生の対応にあたる。

**就学援助費補助事業　17,677**
要保護、準要保護児童生徒に継続して補助事業を行う。

**預かり保育事業　3,860**
市内3幼稚園（北条、九会、日吉）で実施。

**賀茂幼児園創設**
保育所の現行施設を活用して保育所児及び幼稚園児の合同保育を実施。

**就学就園奨励事業　1,040**
特殊教育就学及び私立幼稚園へ就園する児童生徒のために、継続して補助事業を実施。

**学校・園内不審者侵入対策事業　447**
小学校新1年生の防犯ブザー購入時に半額の補助をする。教室と保健室に防犯ベルを設置し、幼稚園には催涙スプレーを配布。

## 学校教育

幼・小・中・養護学校において新学習指導要領の下、ゆとりの中で地域に根ざした特色ある教育活動を展開します。また、新学習システムによる少人数学級の活用等日常のきめ細かい指導を通して、子どもたちに基礎・基本を確実に身につけさせ、自ら学び自ら考える力を育むとともに、総合的な学習の時間など、体験的な活動を通じて「生きる力」を身につけさせ、保護者や地域に信頼される学校・園づくりをめざします。

また、情報教育に関しては、子どもたちが情報通信ネットワーク等を積極的に活用し、情報活用能力の育成に努めるとともに、情報化のモラル等にも留意して、正しく安全な利活用も指導します。

心の教育に関しては、内面に根ざした道徳教育などの充実に努めるとともに、自然学校や中学生の社会体験「トライやる・ウィーク」及びボランティア活動などの社会奉仕活動、読書活動を推進し、豊かな人間性を育みます。

また、生徒指導にあっては、人間的なふれあいに基づく生徒指導を徹底して行い、問題行動や不登校の解消・軽減に向けて中学校のスクールカウンセラーや教育研修所等での相談活動、適応教室を充実します。さらに、気軽な悩み相談や学習相談のためのヤングアドバイザー事業を充実させ、中学生の心の安定を図ります。

幼小、小中、中高の連携を密にし、青少年の成長を連続してとらえ、一貫した教育の充実を推進します。

子どもたちの心身の健全な発達については、学校内外における体育・健康に関する指導を充実するとともに、心の健康、肥満児対策やO—157対策等とあわせて、食育の充実を図り、たくましい体づくりに取り組みます。

健やかな青少年の育成については、子どもたちの様々な活動の場の拡大、家庭教育を支援する施策の強化や地域の活性化、青少年の環境浄化運動にも積極的に取り組みます。

教育施設については、富田小学校プール改修工事や賀茂小学校体育館屋根工事、泉幼稚園下水道対応工事などを実施するとともに、昭和56年以前の基準で設計されている建築物については、16年度から順次計画的に耐震診断を実施します。

また、地域ぐるみの安全対策として「ワッショイ・スクール推進事業」を充実拡大し、幼稚園・小学校への防犯ベルの設置、教職員の笛や防犯スプレーの所持、新1年生が持つ防犯ブザー購入への助成、防犯訓練や研修の実施など学校の安全管理や子どもたちの安全確保に努め、安全・安心な学校・園づくりを推進します。

そのためには、学校、家庭、地域社会が連携して取り組む必要があり、その拠点となるべき青少年補導センターの充実強化を図ります。

**学校耐震診断の実施　4,800**
昭和56年以前の基準で設計されている建築物は、現在の耐震基準に合致しないことから、16年度より計画的に耐震診断を実施。

**小学校での外国人講師による英語指導の実施　2,800**
コミュニケーションを中心とした英語指導を導入。

**外国人英語指導助手の配置　21,217**
外国人英語指導助手を各中学校に1名ずつ継続して配置。

**ワッショイ・スクール推進事業　461**
不審者に対応するため、地域の方に学校に来ていただき、校地内及び学校の周りを巡回する。また、学校評議員を学校に招き、課題等について意見を聞き、学校の活性化を図る事業を推進。

**トライやる・ウィークの実施　3,145**
中学2年生を対象に1週間、地域社会で体験活動を行う。

**自然学校の実施　7,840**
小学校5年生及び養護学校の小学部高学年、中学部生徒を対象に1週間の自然学校を実施。

**不登校対策事業　2,030**
不登校児童生徒を減少させるため、相談事業を実施するとともに、適応指導教室を継続して教育研修所で

# 新しい文化の創造、スポーツの振興、市民レベルの国際交流の推進

市民交流による多種多様な文化・芸術活動、市民のニーズに対応した文化・スポーツの振興や市民主体の国際交流により、潤いとやすらぎ、そして楽しさが実感できる環境づくりを推進します。

## 生涯学習

公民館活動や市民教養講座等、時代のニーズに対応した多彩な企画や運営を行うとともに、地域と家庭、学校が一体となって子どもたちを育んでいく社会環境を日常的なものとする施策の充実を図ります。

また、開館以来多くの皆さんにご利用されている新図書館が、より一層市民の皆さんに愛され、利用されるよう図書の充実を図ります。

## 芸術・文化

全国へ発信する第15回「花の美術大賞展」、芸術と文化を愛好する市民の発表の機会として、加西市文化祭を開催するとともに、市民の芸術・文化活動推進のため、文化連盟などを支援し、文化の香り高い市民生活の醸成に努めます。

## 文化財の保存・活用

玉丘史跡公園「根日女ロマンの郷」において、引き続き施設を利用したソバ、勾玉・石器・埴輪づくりなどの歴史的体験学習を実施し、文化財や郷土の歴史への関心と理解を深めるとともに、貴重な文化財の保存や保護に努め、伝統文化の継承・発展にも積極的に取り組みます。

## スポーツの振興

会員制「スポーツクラブ21」を市内全校区で立ち上げるとともに、本市出身の大谷武一氏が制定委員の一人であるラジオ体操の一層の奨励や「加西ロマンの里　ウォーキング」などを通じて、市民の交流や体力づくりを推進し、元気あふれるまちづくりを進めます。

また、第37回市体育大会や本市では17回目となる兵庫県郡市区対抗駅伝競走大会を引き続き開催するほか、平成18年度兵庫国

**勤労者住宅資金融資　312,000**
新増築購入資金を低利で融資。

**中小企業事業資金融資利子補給　15,837**
中小企業事業資金借入者に利子の一部を補給し、資金融資を支援。

**産業振興促進奨励金の交付　9,900**
進出企業並びに市内中小企業に奨励金を交付し、優良企業の誘致と市内産業の活性化を図る。

**中心市街地活性化事業(TMO)　2,700**
御用聞き事業、空き店舗利用促進事業等、中心市街地の活性化を目的として行われるTMO事業を支援。

**観光事業　8,553**
市民参画による加西サイサイ祭りやさつき展・盆栽展を開催。

**長石道標の設置　400**
長石で作った道標を市内のハイキングコースに設置。

**猪害防護柵設置事業　1,650**
猪害被害の著しい地域に防護柵を設置し、農作物の保護を行う。

**水稲損害防止事業　420**
スクミリンゴ貝（ジャンボタニシ）の水稲食害防止のため、一斉駆除に取り組む農会に対して薬剤の一部を補助。

# 商工業・農業・観光業の再生による、地域経済活性化への取り組み

体の開催に向けて昨年設立した「のじぎく兵庫国体加西市実行委員会」で準備を進めます。

## 市民レベルの国際交流

加西市都市親善友好協会と連携し、市内で働く外国人の方々の日常生活に不便をきたさないようその支援に取り組むとともに、市民参画による日本語クラスや外国語セミナーなどを通して日本語教育ボランティアをはじめとする各種ボランティアの育成支援を図り、互いに共生できる市民の意識の高揚に努めます。

また、引き続いて友好都市である米国プルマン市との親善交流をはじめ、市内各種団体が民間レベルで行う活発な交流活動を支援するほか、国際社会に対応した人材を育成するため、全小学校における英語活動等を進め、小学生の頃から外国語や外国の文化に触れ、国際感覚に慣れる環境づくりを推進します。

産業全般において国際的な競争力の強化が叫ばれる中、市内商工業の高度化と高付加価値化を促進し、産業団地には「産業集積特区」を有効に活用して優良な情報・医療関連企業や健康産業の誘致をより一層推進するとともに、農業や観光サービス産業の活性化を図り、活力ある元気なまちづくりを進めます。

## 農林業の振興

安全・安心な農産物の供給と効率的かつ安定的な農業経営を築くため、水田農業のめざすべき方向を定めた「加西市地域農業水田ビジョン」に基づき、農業関係機関との連携を密にしながら、需要に応じた米づくりの推進に積極的に取り組みます。

また、集落営農組織や認定農業者を中心とした担い手を育成し、農用地の有効利用による低コスト・高生産性農業経営の実現に努め、活力ある水田農業を推進します。

一方、安全・安心な農産物の供給と加西米をはじめとする地域農産物の消費拡大を図るため、学校給食や直売所などの新たな消費・流通拠点の開拓を進め、地産地消による地域内自給率の向上や、有害鳥獣の捕獲や家畜排せつ物の管理の適正化に努めます。

**放課後児童対策の推進（学童保育）　8,930**
北条東小学校・九会小学校で夏休み等の長期休暇の開設も含めた学童保育を小学校の余裕教室で実施。

**文化財体験講座等の開設　103**
玉丘史跡公園の活用事業として石器、埴輪、綿工芸及びソバづくり等の文化財体験講座と体験田の活用を図る。

**国・県指定建造物修理事業等に係る市随伴補助　31,467**
国重要文化財一乗寺本堂半解体修理及び県指定文化財酒見寺鐘楼修理等に国・県とともに補助。

**第15回花の美術大賞展　6,300**

**兵庫県郡市区対抗駅伝競走大会の開催　1,890**

**のじぎく兵庫国体への取り組み　2,363**
「のじぎく兵庫国体加西市実行委員会」を中心に、その準備と啓発に努める。

**全国高等学校軟式野球選手権大会兵庫大会の開催**
全試合を加西球場で開催し、軟式野球を通じて国体の啓発に努める。

**中小企業事業資金融資　610,000**
運転・設備資金を低利で融資することにより、事業活動を支援。

林業では、森林の持つ多面的な機能が将来にわたって持続的に発揮できるよう適切な森林の整備・保全を推進するとともに、実情に沿った松喰い虫対策や伐倒駆除のほか、荒廃の進む里山林の整備や市民ボランティアによる植栽などに取り組みます。

## 農村整備

豊かな自然環境を生かし、地域の活性化を図る農村振興総合整備事業を在田地区で継続して実施するとともに、美しい農村景観の維持・保全を図るため、農業・農村が有する多面的機能を考慮した溜池、排水路、農道等の基盤整備を促進し、農業用水の安定供給を図るため、万願寺川下流のゴム堰改修計画を策定するなど、生態系の保全に配慮した農村空間の整備に努めます。また、地籍調査事業についても継続して実施します。

## 商工業の振興

依然として市内の商工業は非常に厳しい状況ですが、市内産業の高度化・高付加価値化を促進するため、新事業創出活動を総合的に支援するとともに、市内企業の新分野進出や産業団地の「産業集積特区」を最大限に活用して優良な先端情報・医療関連産業と健康産業の企業立地を促進し、市内産業構造の多様化を図ります。特に、中小企業等の経営が厳しい状況にあることを踏まえ、中小企業事業資金の低利融資並びに保証料や利子の助成など、資金面の支援を引き続き行うとともに、厳しい雇用情勢のなか関係機関と連携を密にし、就業機会の拡大を図り、技術革新や情報化の進展に対応した人材育成に対する支援施策を続けます。

## 観光振興

本市の個性ある歴史・文化的資源や豊かな自然を生かした観光施設を活用し、「花と歴史と愛のまち　かさい」を積極的にPRするとともに、ボランティアガイドの活用等によるホスピタリティあふれる観光案内体制の充実を図り、北播磨地域の観光施設とのネットワークや観光事業の広域化を推進します。

**情報弱者に配慮したホームページ対策　600**
高齢者や視覚障害をもった情報弱者らに配慮する変更。

**地域環境総合計画策定事業　2,959**

**消費者相談の充実　1,646**
専門員による相談日数を週１日から２日に増やして充実を図る。

**埋立最終処分場整備事業　100,000**
処分場の延命化を図る。

**不法投棄処理及びパトロール強化　1,410**
不法投棄の処理及びパトロールを強化。

**街路事業　99,319**
北条栗田線、三木山崎線の整備及び電線類の地中化を推進。また中野地区計画道路を整備。

**河川環境整備事業　3,967**
河川の環境美化し、生活環境の保全を図る。

**吉野団地（第Ⅱ期）の建設事業　62,912**

**まちづくり総合支援事業　12,522**
歴史ある街なみと調和した街灯、サイン等の整備を実施。

**花咲く街かどづくり事業　3,843**
情操教育に適する食虫植物（サラセニア）の管理、観察を行い、「花をつくって元気になる事業」の推進を図る。

# 環境や防災面に配慮し、市民が安心して暮らせる安全な都市基盤づくり

人と自然が共生する自然豊かな美しい環境の保全と、循環型社会の形成に向け取り組むとともに、地域が一体となった防災体制を確立し、安全で安心して生活できる災害に強いまちづくりをめざします。

## 環境保全対策

環境条例の制定、環境基本計画を策定するとともに、ISO14001のさらなるスキルアップを図り、豊かな環境を保全し、環境との調和を保ちつつ、地球規模的な環境問題にも積極的に取り組み、環境負荷の少ない持続的発展が可能な「エコシティかさい」の実現に努めます。

昨年発生した軽油密造に伴う環境汚染等公害事例が二度と発生しないよう監視の強化、未然防止に努め、苦情に対しては迅速な処理を実施していきます。

廃棄物の処理については、昨年度からの週2回収集によりごみ量が増加しています。ごみ発生の抑制が最も重要であり、分別の可能性、リサイクル、資源化の推進に加え、指定袋制の導入について検討します。一方、不法投棄や野焼きについても、指導・処理を強化し、美しいまち、美しい自然の保全に努めます。

また、クリーンセンター、火葬場の適正な運転管理と併せて、本年度より埋立最終処分場の延命化工事に着手します。

## 生活環境の改善

交通安全対策及び防犯対策としては、加西市生活安全推進連絡協議会を軸に、各関係団体と力を合わせて、昨年、立ち上げた「ねひめ安全安心のネットワーク」を最大限活用して、市民生活の安全に努めます。

特に、消費者保護問題に関しては、ますます多様化、巧妙化、高額化し、相談件数も増加しています。この対策として、専門員による相談日を本年度より、週1日から2日に増やし、さらに充実を図ります。

## 防　災

山崎断層帯による地震など、大規模災害の発生が危惧される中、阪神・淡路大震災を契機として発足した自主防災組織が、有事の際に迅速・的確な防災活動が展開できるよう、より一層の防災意識の喚起及び住民による災害対応訓練を実施します。

また、消防については都市化の進展、高齢化等の社会情勢の変化に対応するため、消防学校等の研修を通じ、消防・救助技術等における隊員の資質向上を図るとともに、消防資機材・消火栓等の整備、市民の防火意識の向上などハー

**農業センサス事業　5,360**
5年毎に全国一斉に農林業の生産構造や生産の基礎となる諸条件等を総合的に調査。

**松くい虫防除事業　10,670**
散布面積　219.3ha　伐倒量　85㎥

**古法華自然公園便所水洗化事業　7,000**
公園の環境整備の一環として便所の水洗化工事を行う。

**防衛施設周辺整備事業（排水路工事）　36,101**
障害防止対策事業による桑原田町及び中野町内の排水路の工事を行う。

**農地対策　92,383**
ため池等整備事業・県営事業・基盤整備促進事業・新農業水利システム保全事業・市単独土地改良事業・地域ぐるみため池保全活動推進事業

**国営かんがい排水関連事業　596,922**
安定した農業用水の確保と施設の維持管理の軽減を図る。

**農村振興総合整備事業　71,208**
在田地区（農業用用排水路整備・農道整備・集落道整備）

**地籍調査事業　9,298**
国土調査法に基づき、地籍の明確化を図り、土地の権利義務を保護する。・鶉野南町0.60Km²

ド、ソフトの両面から積極的に取り組みます。さらに、予防消防の徹底のため、防火管理の充実を図り、各種防火対象物及び危険物施設の立入検査を実施します。

救急については、ますます増大する救急需要に応えるため、救急救命士の業務拡大に向けてメディカルコントロール体制の整備、救急救命士の再研修を実施し、円滑な救急業務と更なる救命率向上を図るとともに、一家に一人を目標に取り組んでいる市民救命士の養成に努め、救急隊到着までの空白時間の解消に取り組みます。

## 都市基盤

「人にやさしい賑わいのあるまち、いつまでも住み続けたいまち」をめざし、再開発ビル「アスティアかさい」とその周辺商業ゾーンを中心市街地として、施設整備と活性化に努めます。

「アスティアかさい」及び商店利用者の交通の便を図るとともに、都市機能を高めるため、街路北条栗田線の早期完成及び県道三木山崎線の「アスティアかさい」から西への笠屋交差点までの工事完成、東への(通称)丸山工区の県道路事業としての早期工事着手をめざして取り組みます。

一方、公営住宅の整備については、吉野団地の1期工事が完成し、引き続き2期工事の整備に着手するとともに、3期の整備に向けて調査設計に取り組み、住宅の整備促進に努めます。

また、市民主体による市街化調整区域の秩序ある計画的な土地利用の推進を図るため、兵庫県創設の「特別指定区域制度」を活かした住宅建築における緩和施策を推進します。

地域のまちづくりについては、北条まちづくり協議会のほか地域住民の創意に基づく、地域の特性や歴史を活かしたまちづくりに対して引き続き支援を行います。

さらに、まちの美化活動として都市公園の維持管理を行うとともに、市民の手による花壇づくりや花づくりの推進により、コミュニティーの輪を広げ、「花のまち加西」にふさわしい、うるおいとやすらぎのある明るい郷土づくりに努めます。

## 交通基盤の整備

安全・安心のまちづくりの観点から、老朽化している市内道路の舗装補修、また、市街地を中心に歩道の補修及び段差解消などのバリアフリー化を進め、人にやさしいまちづくりを進めます。

また、国道、県道の整備に対する要望活動とともに、主要幹線である市道繁昌谷郷線をはじめ、北条長線、桑原田中野線の早期完成に向けて引き続き整備促進に努めます。

懸案の県道玉野倉谷線を本市の骨格道路と位置付け、(仮称)加西中央幹線及び関連する4路線の都市計画決定を早期に行うため関係機関と鋭意協議を進めます。

また、県道滝野市川線の整

**公共下水道事業　1,445,898**
汚水管布設工事(中野町、栄町、繁昌町、鶉野南町、玉丘町)

**加古川上流流域下水道事業　293,248**
加西幹線(L=4,180m 14年度～16年度)
管渠工事及び処理場整備

**農業集落排水事業(富田南)603,329**

**合併処理浄化槽設置整備事業　2,055**

**衛生センター整備事業　207,012**
施設の改修整備を実施。

**自主防災組織育成　800**
各種研修、訓練を通じて積極的な取り組みを図る。

**市民救命士の養成　207**

**救急業務の高度化　404**
救命士の再研修を実施し、円滑な救急業務と更なる救命率の向上に努める。

**戸籍事務の電算システム導入　80,000**
市民に対する行政サービスの向上を図る。

**住民票・印鑑証明自動交付機の更新　1,299**
機器を更新し、稼動時間延長等の充実を図る。

備については、釜坂峠のトンネル化や人家連担区域でのバイパス化など全面改良も視野に入れながら、特に歩行者の安全性を高める歩道の拡幅について、関係部局へ強く要望します。

あわせて、国道372号線、県道高砂北条線等の道路狭隘個所の改良、歩道等の交通安全施設の整備改良についても要請します。

## 公共交通政策

JR西日本により13年度に着工したJR加古川線の電化・高速化事業について、16年末の完成をめざし、引き続き事業支援します。また、市街地再開発事業に伴い竣工された交通広場を活用し、市民の利便性と利用増を図るとともに、

加西市北条鉄道・JR加古川線利用促進委員会と連携を図りながら北条鉄道の利用増進策を展開します。また、運行中のコミュニティバスの利用状況を踏まえ、沿線地域の市民参画による検討委員会において協議しながら、利用者増に向け努力します。

## 地域情報化

昨年末にリニューアルした市ホームページのより一層の充実を図るとともに、高齢者や視覚障害をもった情報弱者に配慮したホームページづくりを推進します。

また、市庁舎に設置している住民票・印鑑証明自動交付機の入れ替えを行うことで、交付機の稼働時間の延長充実

を図り、市民サービスの向上に努めます。

さらに、住基ネットワークシステムについては全国ネットで既にスタートしていますが、今後電子政府・電子自治体に向けた取り組みとして、戸籍の電子化システムの導入に着手し、将来の戸籍ネットワークシステムの構築に向けての基盤整備を図ります。

## 上水道事業

老朽管更新事業、管網整備事業等を下水道事業に併せて引き続き実施し、地震など自然災害に耐える供給網の整備を推進します。また、長びく景気の低迷による事業活動の停滞や地球的規模での環境問題の深刻化による市民の節水意識の向上と節水型機器の普及等に伴い、水需要の停滞など一層厳しさを増す水道事業ですが、より一層のコスト削減を図り水道事業財政の基盤の安定化と安全な水の安定供給に努めます。

## 下水道事業

水洗化人口が3万人を超え、市民の快適な生活と身近な生活環境や河川の水質浄化等自然環境の向上に寄与し、市民生活に欠かすことのできない施設としてその機能を最大限

に発揮するよう適切な維持管理と水洗化の促進に努め、危機的状況にある下水道財政の健全化に向け、さらに経営コストの縮減を図ります。

農業集落排水事業最後となる富田南地区の本格的な工事着手と引き続き九会地区の下水道整備を進め、市内全域の下水道整備を平成20年度完了に向け事業推進に取り組みます。

し尿収集処理業務では、13年度から計画的に進めてきました施設の改修整備が本年度をもって完了します。下水道の整備に伴い減少するし尿に対応した適正な処理に努めます。

**道路新設改良事業　196,445**
繁昌谷郷線、北条長線の用地取得及び道路改良工事、1級河川千歳川にかかる市道橋工事の県委託、山下鎮岩線他5路線の道路改良舗装工事。

**防衛施設周辺整備事業（道路整備）130,500**
桑原田中野線の用地買収及び物件移転補償。

**道路維持管理事業　65,503**
市道の維持管理の充実を図る。

**安全安心のまちづくり事業　10,000**
歩道の段差解消等、人にやさしい街づくりを行い福祉環境の充実を図る。

**交通安全施設の整備　8,285**
道路区画線、防護柵、カーブミラー等の交通安全施設の整備を図り、交通事故の発生を防止し、交通安全を推進。

**法定外公共物（里道、水路）の譲与申請事務　5,213**
里道、水路等の法定外公共物を国から譲与を受け、管理の適正化を図る。

**都市公園の維持管理　15,060**
丸山総合公園他都市公園、緑地の維持管理。

**配水管布設替と管網整備　305,878**
石綿管及びVP管を鋳鉄管へ布設替えと管網整備を推進。

# 地方分権を推進し、たゆまざる行財政改革の断行

## 市民参画

市民参画による個性と魅力あるしあわせなまちづくりを実現するため、市民団体活動に対して、積極的な育成と支援を図ります。また、「市民参画推進基本計画」に基づき、その施策内容が実行に移せるよう努めます。

市民活動の拠点として、地域交流センターの有効的かつ効果的な運営を進め、より充実した幅広い市民参画行政をめざします。

## 男女共同参画

「男女共同参画ゆめプラン」に基づき、引き続き施策を推進していきます。

また、男女共同参画センターにおいては、学習やグループ等の支援をしながら、女性の社会参加や参画の推進を図っていきます。また、女性問題相談事業については、関係機関と連携を図りながらより充実した相談体制を整えていきます。

## 広　報

「広報かさい」等による必要な行政情報の提供と市内外へ向けた本市の個性と魅力の幅広い周知に努めるとともに、広聴活動については、地区担当職員が主体となって行うタウンミーティングをはじめ、加西っ子議会等を実施します。

## 行財政改革

第4次行政改革実施計画に加え、昨年、財政再建団体への転落を何としても阻止するため、市議会をはじめ多くの市民の方々からご提言をいただきながら策定しました財政再建推進計画に基づき、一層の民間委託及び業務の効率化を推進します。行政評価については、行政ニーズに対応した資源配分、職員の意識改革及び市民参画社会への対応を目的として、昨年度から実施していますが、今後も改善を加えながら推進します。

## 財政運営

長引く経済不況により税収の伸びが期待できない状況であり、国が提唱する三位一体の改革に基づく地方財政への負担転嫁が現実化したことから、地方財政を取り巻く環境は非常に厳しい状況です。しかしながら、市民生活の基盤整備の一環として推進している下水道事業については、早期完成をめざして取り組む必要があります。また、高齢化社会を睨み、医療、保健、福祉についても財政需要の増大に対応していかなければならないと考えています。

このような状況下で、財政再建推進計画策定後、初めての予算編成となる16年度は、本計画の具体的実施の実質的初年度であり、計画の推進を命題として、職員一丸となって改善項目の推進、職員の意識改革等に取り組み、長期的視野に立った財政構造の変革に不退転の決意で取り組んでいきたいと考えています。

## むすび

以上が、平成16年度の市政運営についての私の所信と市政全般にわたる施策の大要です。

加西市は、全国に先駆け「市民参画都市宣言」を行い、市民が主体の個性と魅力のあるまちづくりを進めています。昨年、産業集積及び幼保一元化の分野において、国の構造改革特区の認定を受けましたが、さらにそれらを含めた地域再生計画に取り組むなど、その効果が地域活性化、地域再生に最大限活かされるような施策を推進しなければなりません。

また、財政状況がかつてない厳しい状況ですが、このような時こそ変化を恐れず、むしろ自己変革に挑む決意と不撓不屈の精神で「美しいまち　活力あるまち　誇れるまち　かさい」の実現をめざし、市政に取り組む決意です。

しかし、これらのことは市民の皆さんのより深いご理解とご協力なくしては到底成し得ません。加西市発展のために何卒一層のご協力とご支援を賜りますよう衷心よりお願いを申し上げ、施政への所信とします。

発行／加西市　〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地
編集／企画総務部秘書広報課　TEL0790−42−8701　FAX0790−43−0291
ホームページ　http://www.city.kasai.hyogo.jp

■広報かさいは、資源保護のため100％再生紙を使用しています。
PRINTED WITH SOY INK 大豆インキを使用しています。